入会のおすすめ

〈道具学会〉は、1996年秋に創設された新しい（若い）学会です。20世紀は道具が生活を変え、便利と歓びをもたらす一方、多発する大裏殺戮の武器に至るまで多様な課題を多発させてきた、まさに道具の時代でした。21世紀もこのまま進展してよいのか、との危惧が高まった時点での設立でした。

21世紀に向けて始動した本会は、①道具の本性を突き詰める学問体系を形成し、研究成果を蓄積していく「アカデミー型」の道具学会と、②現代の道具のありかたが惹起する問題を掘り起こし、世に問うていく「フォーラム型」の２つの側面が、両輪となっています。

〈会員の現況〉は、全国から個人会員・法人会員が集まり、会員構成は、専門領域の研究者・学者をはじめ、道具について教える人（幼稚園から大学まで）、ものづくり企業の開発担当者、デザイナー、職人、工芸家、マーケッターなどの流通関係者、メディア関係者・ジャーナリスト、道具マニア、生活者、一般消費者……と多士済々、異領域交流の交差点としても、価値ある道具情報に満ちています。

身のまわりの道具世界を見きわめ、道具のありようを観察し、温故知新で、道具によって生きる人類社会の未来を考える――そのような場として機能することを目指しています。是非、入会をご検討下さい。

◎主な活動

○研究大会（年１回）・研究部会（随時）の開催――研究交流と意見交換、成果発表の場
○全国各地にて、道具を語る会・見学会の開催
○国内・海外における道具探検の実施
○他学会、他機関との共同研究ならびに調査・開発、シンポジウム等の共催
○定期刊行物の発行
- 『道具学会 News』（年3回）
- 『絵はがき通信：道具学への招待』（年6～7回）
- 『道具学論集』（年１回）
- 『道具学研究発表フォーラム 発表梗概集』（年１回、論集に合綴）

◎入会金と会費（※非課税扱いですので消費税はかかりません）

- 個人会員―――――――――― 入会金　6,000円 ／ 年会費　12,000円 (※)
- 学生会員―― 大学院在学中まで 入会金　3,000円 ／ 年会費　6,000円 (※)
- 法人会員――会の主旨に協賛、学会との共同研究展開、調査依嘱等が可能。
  入会金　50,000円 ／ 年会費一口 100,000円（一口以上）(※)

(※) ただし年度後期（10月～3月）にご入会の場合には、初年度会費は半額請求となります。

◎役員（2023年4月15日現在）

名誉会員	朝岡康二、石毛直道、川田順造、森政弘
会長	藤本清春
副会長	面矢慎介、高梨廣孝
理事	石川義宗、石崎友紀、磯貝恵三、一條厚、大沢匠、小俣邦夫、面矢慎介、川添歩 小巻由紀子、齋藤紀行、里森滋、高梨廣孝、高橋豊、滝本成人、野田尚稔、藤本清春、 細田彰一、峯郁郎、山口登、横川公子、渡邉哲意
監事	蓮見孝、山田晃三

◎法人会員（2023年4月15日現在）

キヤノン株式会社、株式会社GKデザイン機構、マツダ株式会社、ヤマハ株式会社、ヤマハ発動機株式会社

Forum DOUGUOLOGY・道具学会
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-8-4　第二土井ビル 202
TEL 050-3754-7301　FAX 03-6685-4609　Email　info@douguology.jp
学会公式サイト　https://douguology.jp/　　Facebook　https://www.facebook.com/douguology
〈公式サイト内の入会案内のページは、下の QR コードから……〉